

週刊ニューズ
こんにちは
 党戸塚区 / 教育文化部長
大和田あきお です

日本共産党



日本共産党戸塚区委員会

戸塚町3884-1

TEL : 045-865-0074

FAX : 045-865-0594

2027年横浜花博に影響あり？ 大阪万博は入札不調、本場オランダで入場者低調



[開催期間] 2027年3月～9月
 [会場規模] 主会場 80～100ha
 [来場者数] 1,500万人以上(見込み)



花博会場図 2027年国際園芸博覧会 基本計画案・チラシより

大阪万博は、会場整備費が1.5倍に 当初の1250億円から1850億円へ膨らみ更に…

11月6日付の神奈川新聞に、2025年大阪・関西万博の会場整備事業を巡り「入札不調が相次いでいる」との報道がありました。原因は、資材価格沸騰の影響とみられ、当初想定していた予算を大幅に超えることが想定されます。大阪万博はすでに当初1250億円から約1.5倍の最大1850億円と膨らんでいます。更なる予算増が想定されます。

万博の2年後の2027年には、横浜で国際園芸博覧会＝花博が開催され会場整備に、320億円を充てます。万博と花博では性格異なりますが、万博と同様に会場整備費が膨らむことなどが懸念されます。

本場オランダの国際園芸博覧会

来場者目標の3分の1に止まる…

花博発祥のオランダで今年4月～10月に開催された2022年アルメーレ国際園芸博覧会は、

農林水産省のホームページによると、期間中の来場者は目標の200万人を大きく下回り、69万人だったと発表されています。オランダを視察した横浜市当局によると、質は良いものであったが、コロナの影響が大きかったと説明しています。

横浜花博は「市民がやって良かった」と 思えるものに見直しを

オランダの花博は会場の面積60％に対して目標来場者数は200万人でした。一方、横浜の花博会場の面積80～100％で有料来場者目標100万人です。オランダと比較してみても、規模と入場者目標が大きすぎると考えます。党市議団は、市と国際園芸博覧会協会に対し、入場者目標の大幅な引き下げや、貴重な自然・地形を守る計画に見直すなど具体的な見直しを求める提案・申し入れなど行ってきました。引き続き見直しを求めていきます。